

報道関係者各位

2026 年 6 月 30 日

野村不動産株式会社

リリースカテゴリー：ホテル・まちづくり（複合開発）

シンガポール発のラグジュアリーホテル「カペラ」が東京初進出 「カペラ東京」 2030 年開業

本ニュースリリースのポイント

1. 3 年連続で世界第 1 位^{※1}の評価を受けるホテルブランド「カペラ」が東京初進出
2. 港区六本木エリアの超高層複合開発ビル（高さ 200m、54 階建）の高層部に立地
3. 複合開発内約 500 戸のレジデンスにホテル連携サービスを提供し、一体開発ならではの価値を創出

※1 次頁ご参照

野村不動産株式会社（東京都港区／代表取締役社長：松尾大作、以下「当社」）は、当社が参加組合員として参画する「西麻布三丁目北東地区第一種市街地再開発事業」において、カペラホテルグループ（本社：シンガポール／社長：ローランド・ファゼル）が展開するラグジュアリーブランド「カペラホテルズ&リゾーツ（以下、「カペラ」）」の東京初進出が決定したことをお知らせいたします。

ホテル名称は「カペラ東京」とし、2030 年の開業を予定しています。



カペラは、世界に 10 軒のホテルを展開するラグジュアリーホテルブランドで、「真のラグジュアリーは、きわめてパーソナルであり、深くローカルである」という哲学を軸に、各地域の文化価値を尊重したホテル運営を行ってきました。シンガポールやバンコク等での展開に加え、2026 年 3 月には日本初となる「カペラ京都」を開業するなど、文化的背景の豊かな都市への展開を着実に進めています。

今回の東京進出において選定された六本木・麻布エリアは、活気ある都市機能と歴史ある住宅地が近接し、多面的な魅力を備えた立地であり、カペラのブランドコンセプトとも親和性の高い環境です。これにより、カペラは日本を代表する 2 都市においてラグジュアリー体験の提供をさらに拡大することになります。

また、カペラは旅行専門誌「Travel + Leisure」が主催する「World's Best Awards」において、2023 年・2024 年・2025 年の 3 年連続で“世界第 1 位のホテルブランド”に選出されるなど、サービス、デザイン、顧客体験において国際的に高い評価を受けています。

2030 年に開業を予定する「カペラ東京」は、地上 54 階建てビルの高層部に位置し、スイートを含む全 86 の客室に加え、2 つのレストランとバーラウンジ、スパ、フィットネスジム、宴会場など多彩な施設を備える予定です。また、同ビル内に併設する約 500 戸の住宅には、カペラによる専属のコンシェルジュ等スタッフを配置し、居住者にホテルライクな快適な暮らしを提供します。

野村不動産株式会社 代表取締役社長 松尾 大作 コメント

「幸せと豊かさの最大化」を目指す我々野村不動産グループにとって、土地の個性を読み解き、お客様一人ひとりに寄り添ったパーソナルなサービスを提供する哲学を持つカペラホテルグループには深く通じ合うものがあると感じています。世界的に高い評価を受けている同グループとホテルを創る機会を得られたことに、大きな期待を抱くとともに、今から心が躍る思いです。

この魅力あふれる街に、さらに新しい価値と出会いが生まれ、本プロジェクトが人と人、文化と文化が交差する特別な場を提供できると確信しています。

カペラホテルグループ 社長 ローランド・ファゼル コメント

世界有数のゲートウェイシティである東京は、日本における当社のプレゼンスをさらに広げていくうえで、非常に重要な都市です。六本木は、東京の中でも文化的な魅力が高まっているエリアであり、そうした奥行きのある魅力に、カペラとしても大きな共感を覚えています。日本の伝統文化を象徴する京都と、国際都市としてのダイナミズムを体現する東京、これらふたつの都市でカペラブランドを展開することが、我々の日本へのコミットメントを反映していると考えております。この貴重な機会をいただいた野村不動産に心より感謝申し上げます。

■ホテル概要

所在地	東京都港区西麻布三丁目
ホテル階数	1 階（エントランス、パティスリー）、4・5 階（ロビー、レストラン、宴会場）、46 階（スパ）、47～52 階（客室）
延床面積	約 13,800 m ²
客室数	86 室
共用施設	レストラン、バー、宴会場、スパ、フィットネスジム
竣工	2029 年度
開業	2030 年度
内装デザイン	G.A. Design（ロンドン） Brewin Design Office（シンガポール）

（上記記載事項は計画段階のものであり、今後変更になる可能性があります）

カペラホテルグループについて

本社：シンガポール

社長：ローランド・ファゼル

創業：2006 年



カペラホテルグループは、献身の精神と高い専門性に加え、細部にわたるデザインへのこだわりや芸術性を重視する姿勢を基盤に、ホスピタリティの向上に取り組んできました。同グループは、「Capella Hotels and Resorts（カペラホテルズ&リゾート）」と「Patina Hotels & Resorts（パティナーホテルズ&リゾート）」の2つのラグジュアリーブランドを展開しており、いずれも地域の歴史的価値や文化に配慮しながら、滞在を通じて地域とのつながりを感じられる体験の提供を目指しています。こうした姿勢が評価され、世界各地で支持を得ています。

カペラホテルズ&リゾートについて

カペラホテルズ&リゾートは、ホスピタリティの最高水準を追求するブランドです。アジア太平洋を中心に展開しており、今後は中東や欧州への進出も予定しています。各ホテルでは、その土地が受け継いできた歴史的価値や文化を踏まえたアプローチを取り入れ、細部にまでこだわった滞在体験を提供しています。

こうした洗練されたサービスと高いホスピタリティは国際的にも高く評価されており、旅行専門誌「Travel + Leisure」で3年連続「世界第一位のホテルブランド」に選出されました。さらに、カペラを象徴するシグネチャースパ「Auriga Spa（アウリガ スパ）」では、月のサイクルに着想を得たプログラムを通じて、地域の特性に応じたウェルネス体験を展開しています。



カペラシンガポール



カペラウブド



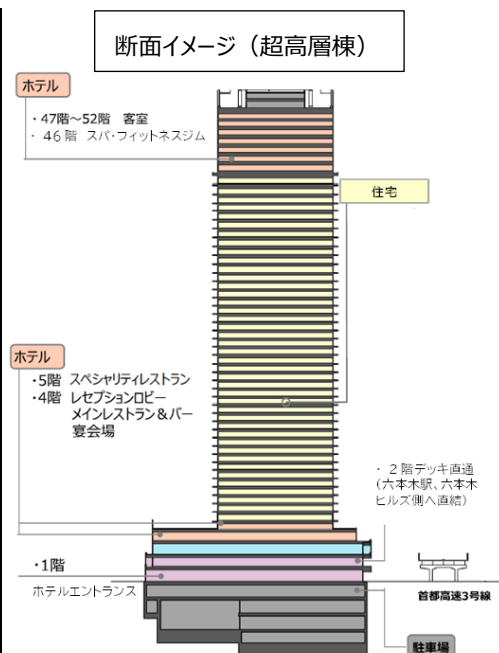
カペラ・アート・ギャラクシー・マカオ



カペラシドニー

■事業概要

事業の名称	西麻布三丁目北東地区第一種市街地再開発事業
施行者の名称	西麻布三丁目北東地区市街地再開発組合
計画地	東京都港区西麻布三丁目及び六本木六丁目各地内
施行区域面積	約 1.6ha
建築面積	超高層棟：約 3,850 ㎡ 寺社（3 棟）：約 1,190 ㎡
延べ面積	超高層棟：約 96,380 ㎡ 寺社（3 棟）：約 2,730 ㎡
建築物の高さ/階数	超高層棟：約 200m/地上 54 階地下 4 階建 寺社（3 棟）：約 11～14m
主要用途	住宅、事務所、商業、ホテル、神社及び寺院 並びにこれらに付属する建築物、子育て支援施設
設計	超高層棟： 株式会社梓設計 大成建設株式会社一級建築士事務所 寺社（3 棟）： 松井建設株式会社一級建築士事務所
施工	大成建設株式会社 寺社（3 棟）：松井建設株式会社
参加組合員	野村不動産株式会社



【本プロジェクトの過去の発表資料】

・『西麻布三丁目北東地区第一種市街地再開発事業』都市計画決定のお知らせ（2019.4.19）

URL：<https://www.nomura-re.co.jp/cfiles/news/n2019041901558.pdf>

・『西麻布三丁目北東地区第一種市街地再開発事業』市街地再開発組合設立認可のお知らせ（2020.9.10）

URL：<https://www.nomura-re.co.jp/cfiles/news/n2020091001738.pdf>

・『西麻布三丁目北東地区第一種市街地再開発事業』権利変換計画認可のお知らせ（2023.2.15）

URL：<https://www.nomura-re.co.jp/cfiles/news/n2023021502170.pdf>